株式会社ゼロイチが提供する クラウドサービス「01core サービス」について、
そのセキュリティ対策を記載したものです。
独自のセキュリティチェックシートへの回答をご希望の場合は、別途有償にてご対応とさせていただいております。

「01core サービス」サービスレベルチェックリスト

2024年12月1日現在

アプリケーション運用					
No.	種別	サービスレベル項目例	規定内容	位	実施内容
1		サービス時間	サービスを提供する時間帯（設備やネットワーク等の点検／保守のための計画停止時間の記述を含む）	時間帯	24時間365日 （計画停止／定期保守を除く）
2		計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認（事前通知のタイミング／ 方法の記述を含む）	有無	有 サポートサイトへの掲載またはメール送信で通知いたします。
3		サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む）	有無	有 サービス終了の6ヶ月以上の期間を置いてメールで通知いたします。
4		突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	有無	無
5		サービス稼働率	サービスを利用できる確率（（計画サービス時間－停止時間）÷計画サービス時間）	稼働率	サービス毎に月間稼働率(SLA) 99.9（%）
6		ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧／サポート体制	有無	有　クラウドサービスでマルチ AZ 機能を利用して冗長化しており、災害発生時は自動的に切り替え復旧されます。
7		重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	有無	無　代替手段は用意しておりません。
8		代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	有無 （ファイル形式）	無　提供はありません。
9	可用性	アップグレード方針	バージョンアップ／変更管理／ パッチ管理の方針	有無	有 ユーザーに大きな影響が出るバージョンアップ、変更を行う場合は、サポートサイトを通じて変更点を事前に通知いたします。※軽微な修正の場合はその限りではありません。 ソースコードの変更管理についてはGitによる管理を行っております。
10		平均復旧時間(MTTR)	障害発生から修理完了までの平均時間（修理時間の和÷故障回数）	時間	6時間
11		目標復旧時間(RTO)	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	時間	目標8時間以内
12		障害発生件数	1年間に発生した障害件数／ 1年間に発生した対応に長時間（1 日以上）要した障害件数	0回/0回	4件／24年11月現在 0件／24年11月現在
13		システム監視基準	システム監視基準（監視内容／監視・通知基準）の設定に基づく監視	有無	有 24時間365日でサービス、ネットワークの死活監視、パフォーマンス監視、ストレージ容量監視、アプリケーションエラーの監視を24時間365日で実施しております。 通知基準については公開いたしておりません。
14		障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス（通知先／方法／経路）	有無	有 サポートサイトで通知いたします。 https://support.gear-s.app/
15		障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	時間	1時間以内（ただし営業時間内に発生を検出した場合）障害を検出した場合、サポートサイトにて掲載いたします。
16		障害監視間隔	障害インシデントを収集／集計する時間間隔	時間	1 ~ 5 分毎に実施しております。
17		サービス提供状況の報告方法／ 間隔	サービス提供状況を報告する方法時間間隔	時間	無（提供方法を検討中）
18	信頼性	ログの取得	利用者に提供可能なログの種類 （アクセスログ、操作ログ、エラーログ等）	有無	無
19		応答時間	処理の応答時間	時間	規定はございません。（利用する機能に依存します）
20		遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	時間 （分）	規定はございません。（利用する機能に依存します）
21	性能	バッチ処理時間	バッチ処理（一括処理）の応答時間	時間 （分）	規定はございません。
22		カスタマイズ性	カスタマイズ（変更）が可能な事項／範囲／仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報	有無	無 管理機能のカスタマイズ対応は行っておりません。
23		外部接続性	既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様 （API、開発言語等）	有無	有 APIによる接続を提供しております。 仕様についてはサポートサイトに各サービスAPI仕様を掲載しております。 https://support.gear-s.app/
24		同時接続利用者数	オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザ数	有無	有 利用状況に応じてスケールアウト対応をいたします。
25	拡張性	提供リソースの上限	ディスク容量の上限／ページビューの上限	有無/内容	契約内容に準じます。

サポート					
No.	種別	サービスレベル項目例	規定内容	測定単位	実施内容
26	サポート	サービス提供時間帯（障害対応）	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	24時間受付（メール・サポートサイトからの問い合わせ）及びサポートサイトでの告知いたします。 https://support.gear-s.app/
27	サポート	サービス提供時間帯（一般問合せ）	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	弊社営業日10時～17時（メール・サポートサイトからの問い合わせ）。問い合わせページのURLは以下のとおりでございます。 https://01core-support.sc.gear-s.app/form/detail?formId=0c39fab7-82e7-4c4c-9f90-d872078c94bf
データ管理					
No.	種別	サービスレベル項目例	規定内容	測定単位	実施内容
28	データ管理	バックアップの方法	バックアップ内容（回数、復旧方法など）、データ保管場所／形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	有無／ 内容	有 ・データベース: 1 日 1 回のバックアップ取得。99.999%以上の耐久性をもつバックアップ先に暗号化を施して保存いたします。 ・毎日定時に取得しております。 ・利用者へのデータ提供はございません。 ・前日7日分を保存しております。
29	データ管理	バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータをとり、データを保証する時点	時間	・データベース: 最長24時間以内 ・ファイル: 作成/更新時点
30	データ管理	バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	時間	7日間
31	データ管理	データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無／タイミング、保管媒体の破棄の実施有無／タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	有/無	有 個別サービス契約が解除された際に、該当サービスに紐づくデータを1ヶ月以内に削除いたします。 全サービス契約解除の際には管理者データについても1ヶ月以内に削除いたします。 利用者へのデータ提供はいたしません。
32	データ管理	バックアップ世代数	保証する世代数	世代数	7世代 (1 日 1 回 x 7 日間)
33	データ管理	データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	有/無	有 通信経路、ストレージともに暗号化しております。
34	データ管理	マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容	有/無	有 組織、サービス毎にIDを採番しております。
35	データ管理	データ漏えい・破壊時の補償／ 保険	データ漏えい・破壊時の補償／保険の有無	有/無	有 （サイバー保険加入）
36	データ管理	解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	有/無	有 全サービス契約解除の際には管理者データについても1ヶ月以内に削除いたします。
37	データ管理	預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有/無	無
38	データ管理	入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無	有/無	有 制限しております。 一部のデータについては、仕様上制限はございません。

セキュリティ					
No.	種別	サービスレベル項目例	規定内容	測定単位	実施内容
39	セキュリティ	公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報 処理管理に関する公的認証 （ISMS、プライバシーマーク等） が取得されていること	有/無	有 プライバシーマーク登録済
40		アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること	有/無	無 第三者テストについては、現在計画中でございます。 なお、社内での脆弱性試験及び対応は実施済でございます。
41		情報取扱い環境	提供者側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること	有/無	有 個人情報保護規程に定義しております。
42		通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度	有/無	有 TLS1.2 以上 ※TLS1.1以下/SSL3.0以下は使用不可
43		会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、 担当者へ以下の資料を提供する旨 「最新のSAS70Type2監査報告書」 「最新の18号監査報告書」	有/無	無
44		マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化	有/無	無 アプリケーションロジックレベルでアクセス制御を実施しております。
45		情報取扱者の制限	利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること	有/無	有 弊社個人情報保護規程に準拠しております。
46		セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	設定状況	作業者毎にIDが付与され、各操作のログを記録、検索可能な状態となっており、90日間操作ログが記録されております。 サーバー管理権限を持つ社内メンバーについては、各個人ごとに認証鍵を発行しております。 IDの適正管理およびログ監査については、個人情報保護規程に定義しております。また、利用者へのログ提供はいたしておりません。
47		ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度	有/無	有 作業端末については、リアルタイムスキャンに加えて、週1回のフルスキャンを実行。サーバ側はサーバレス構成の為対象システムはございません。
48		二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常 に暗号化した状態で保管していること、 廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証しているこ と、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	有/無	無 AWS RDSのスナップショット、AWS S3 等を使用しており、二次媒体には記録しておりません。
49		データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	把握状況	データ保存地はAWSの北米バージニアリージョンとなります。 AWSの契約主体はアマゾンウェブサービスジャパン合同会社となり、契約の準拠法は日本法 各種法制度の下におけるデータ取扱いおよび利用に関する制約条件を把握しております。